

第 87 回 中小企業景況調査

(令和 7 年 10 月～令和 7 年 12 月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況D Iでは、▲3.6%（前期比 5.4 ポイント減）とやや減少が見られるが、業種別D Iでは建設業、サービス業は増加しており、製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業は低下している。

業種別にみると、下記の通りである。

3 ヶ月前と比べて増加 ↑ : 建設業、サービス業

3 ヶ月前と比べて低下 ↓ : 製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業

1. 全業種の業況判断D Iは、全業種の業況判断D Iは▲3.6%（前期比 5.4 ポイント減）とやや減少が見られるが、3 ヶ月先は±0.0%とやや増加の見通しである。
2. 設備投資件数は、31 件（3 ヶ月前と比べて 7 件増）となっており、その内訳は OA 機器 7 件、機械設備 11 件、車両運搬具 6 件、建物等 5 件、その他 2 件となっている。
3. 経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）は、①人件費以外の経費増加 27%（58 社）が最も多く、②人件費の増加 19%（42 社）、③需要の停滞 18%（39 社）、④単価の低下・上昇難 10%（22 社）、⑤利用者ニーズの変化 9%（20 社）が続いている。

< 国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス >

●国内中小企業の業況判断D Iは、2 期連続して低下した。

- 1、2025 年 10～12 月期の全産業の業況判断D I（前年同期比）は、▲17.5（前期差 0.7 ポイント減）とやや低下し、2 期連続して低下となった。
- 2、製造業の業況判断D I（前年同期比）は▲17.8（前期差 1.8 ポイント増）となり、2 期ぶりの上昇となった。業種別に見ると窯業・土石製品など 9 業種で上昇し、化学など 5 業種で低下した。
- 3、非製造業の業況判断D I（前年同期比）は▲17.4（前期差 1.5 ポイント減）となり、2 期連続して低下となった。産業別に見ると建設業で上昇し、小売業、サービス業、卸売業で低下した。

●令和 7 年 10～12 月の神奈川県中小企業の総合業況D Iは、

前期比 2.0 ポイント上昇の▲23.1 となった。経営状況では、売上D Iは前期比 3.1 ポイント上昇の▲9.2、また、採算D Iは同 0.6 ポイント上昇の▲23.2 となった。今後の業況D Iを見ると、3 ヶ月後は現在比 3.5 ポイント低下の▲26.6、半年後は同 5.0 ポイント低下の▲28.1 を見込んでいる。

※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告から抜粋。

《 調査概要 》

1. 調査時点：令和7年12月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から161社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	13	19	26	27	37	39	161
回答数	8	16	19	20	19	28	110
回答率	61.5%	84.2%	73.1%	74.1%	51.4%	71.8%	68.3%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目：
 - (1) D I の状況について
1、自社の状況 2、売上額 3、資金繰り 4、採算 5、従業員数
 - (2) 設備投資について
 - (3) 経営上の問題について
5. 調査データについて
 - (1) D I : Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略
各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2) データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期：1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比：3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比：1年前との比較

< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

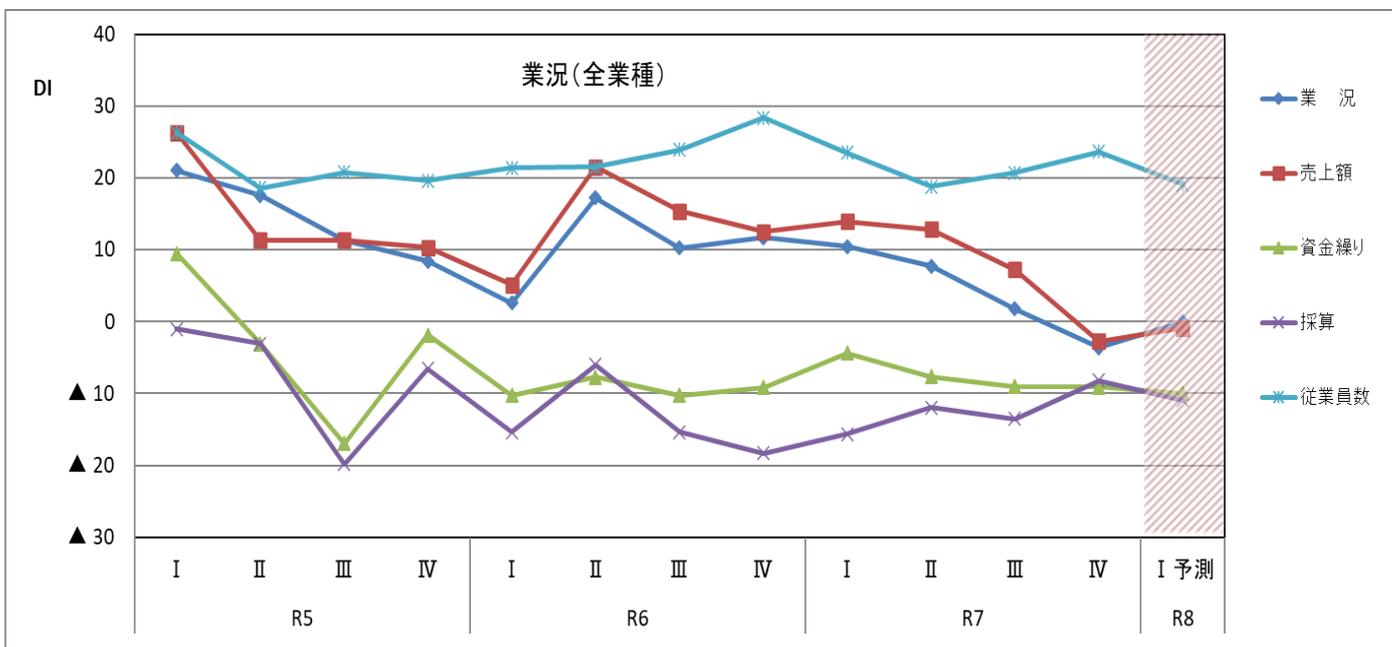
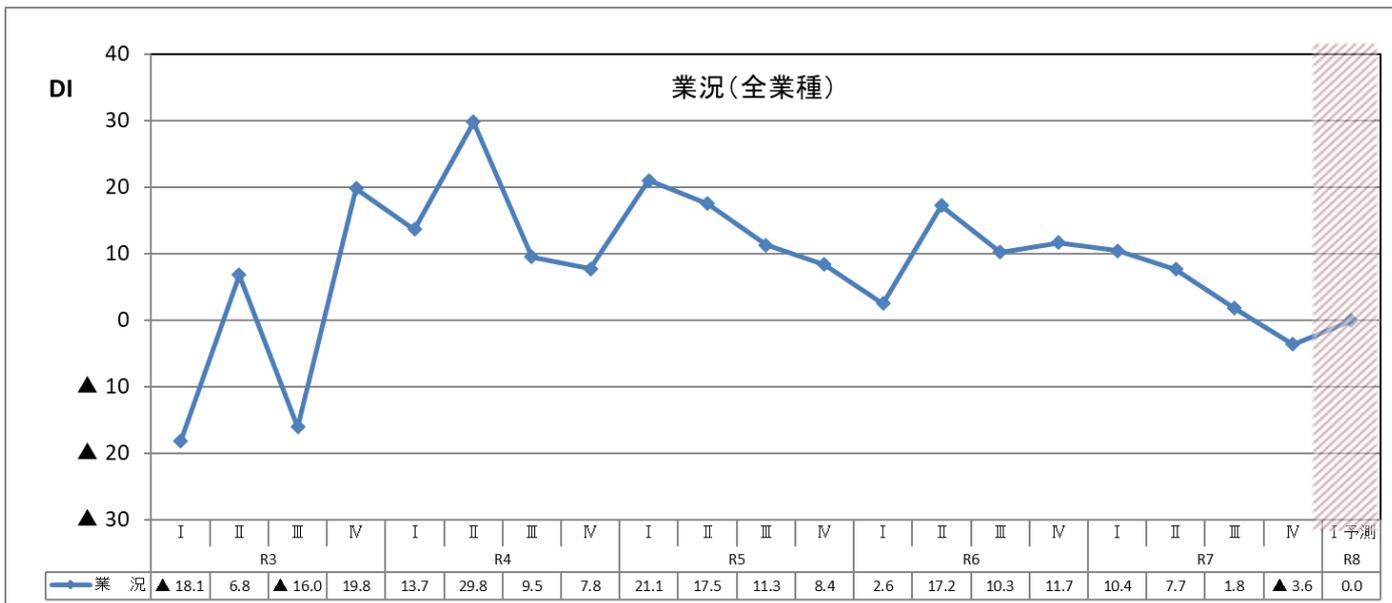
$$\begin{aligned} D I &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

《 調査結果 》

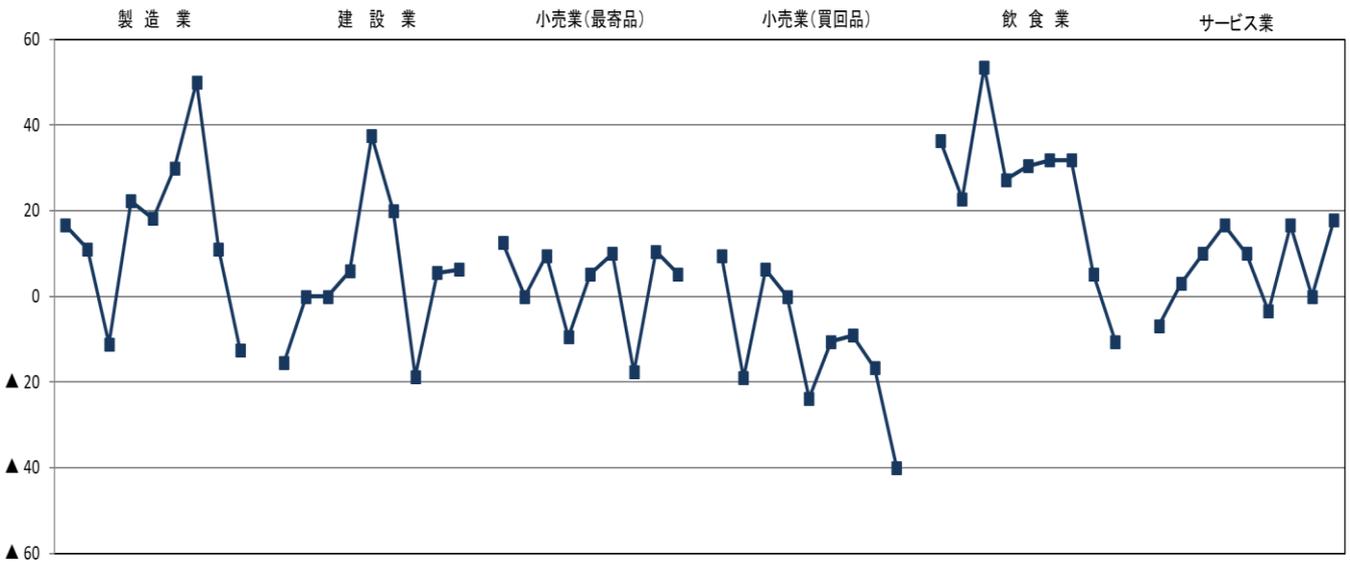
I. 全業種

□業況D I

- ・全業種の業況判断D Iは、▲3.6%（前期比 5.4 ポイント減）とやや減少が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%とやや増加の見通しである。
 - ・売上D Iは、▲2.7%（前期比 9.9 ポイント減）とやや減少が見られるが、3ヶ月先は、▲0.9 とやや増加の見通しである。
 - ・資金繰りD Iは、▲9.1%（前期比 0.1 ポイント減）とやや減少が見られるが、3ヶ月先は、▲10.0%とやや減少の見通しである。
 - ・採算D Iは、▲8.2%（前期比 5.3 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲10.9%とやや減少の見通しである。
 - ・従業員数D Iは、+23.6%（前期比 2.9 ポイント増）とやや人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+19.1%とやや人手不足解消の見通しである。
- ・業種別の業況判断は、建設業、サービス業は増加しているが、製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業は低下している。



業種別 業況判断DIの推移(R5年 10-12 月期～R7年 10-12 月期)



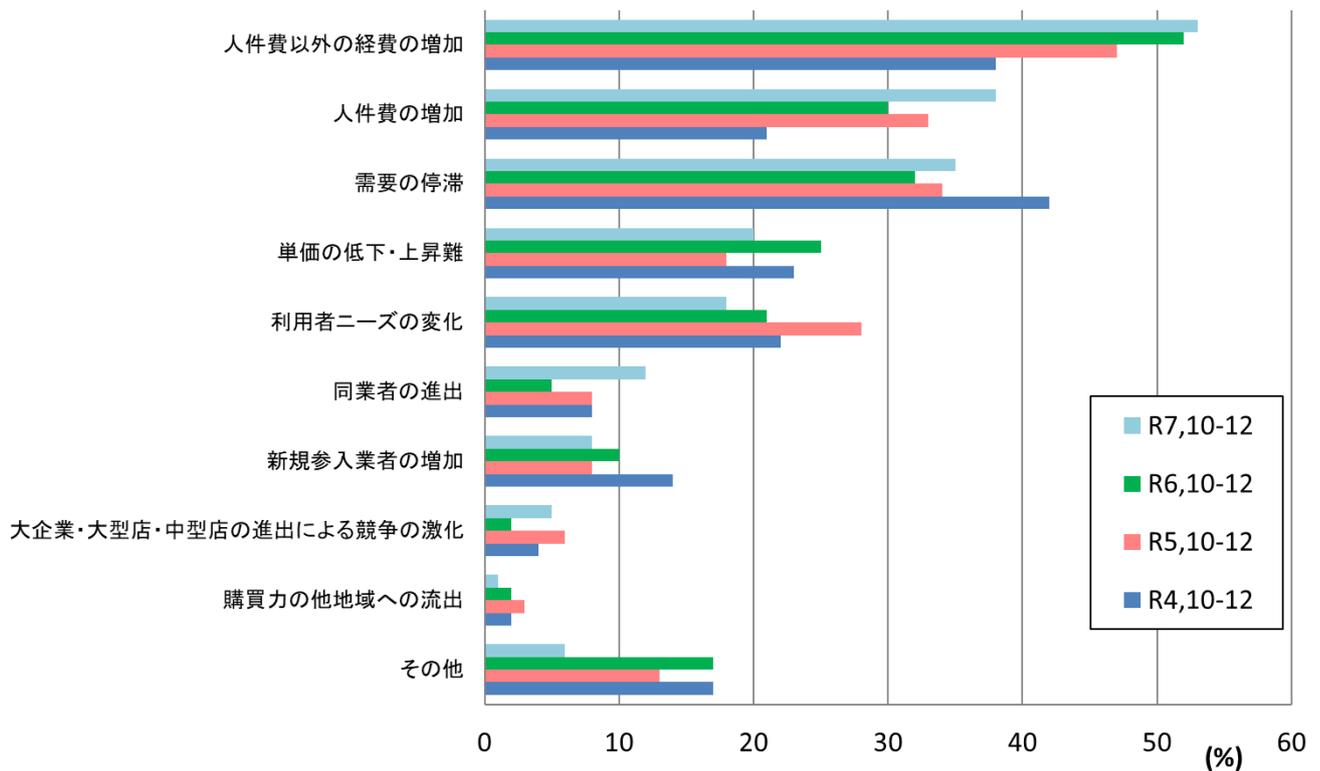
□設備投資動向

・投資件数は 31 件（3 ヶ月前と比べて 7 件増）となっており、その内訳は OA 機器 7 件、機械設備 11 件、車両運搬具 6 件、建物等 5 件、その他 2 件となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）

・①人件費以外の経費増加 27%（58 社）が最も多く、②人件費の増加 19%（42 社）、③需要の停滞 18%（39 社）、④単価の低下・上昇難 10%（22 社）、⑤利用者ニーズの変化 9%（20 社）が続いている。

経営上の問題点（回答社数に対する比率）

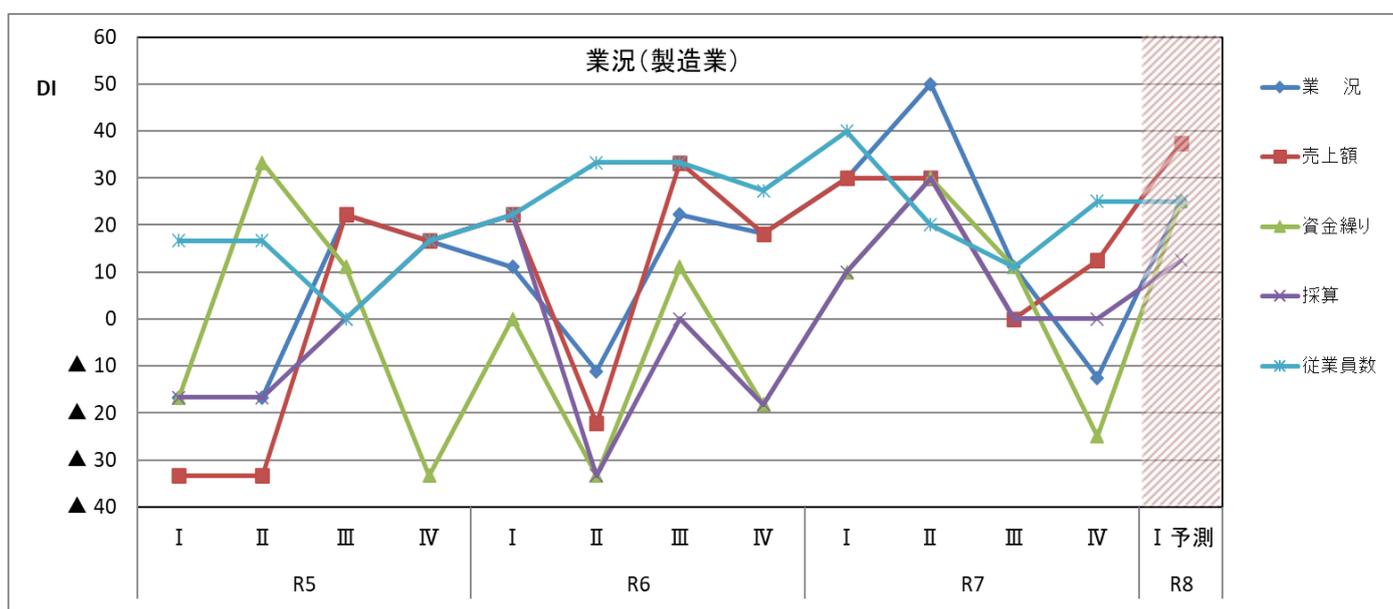


II. 業種

1、製造業

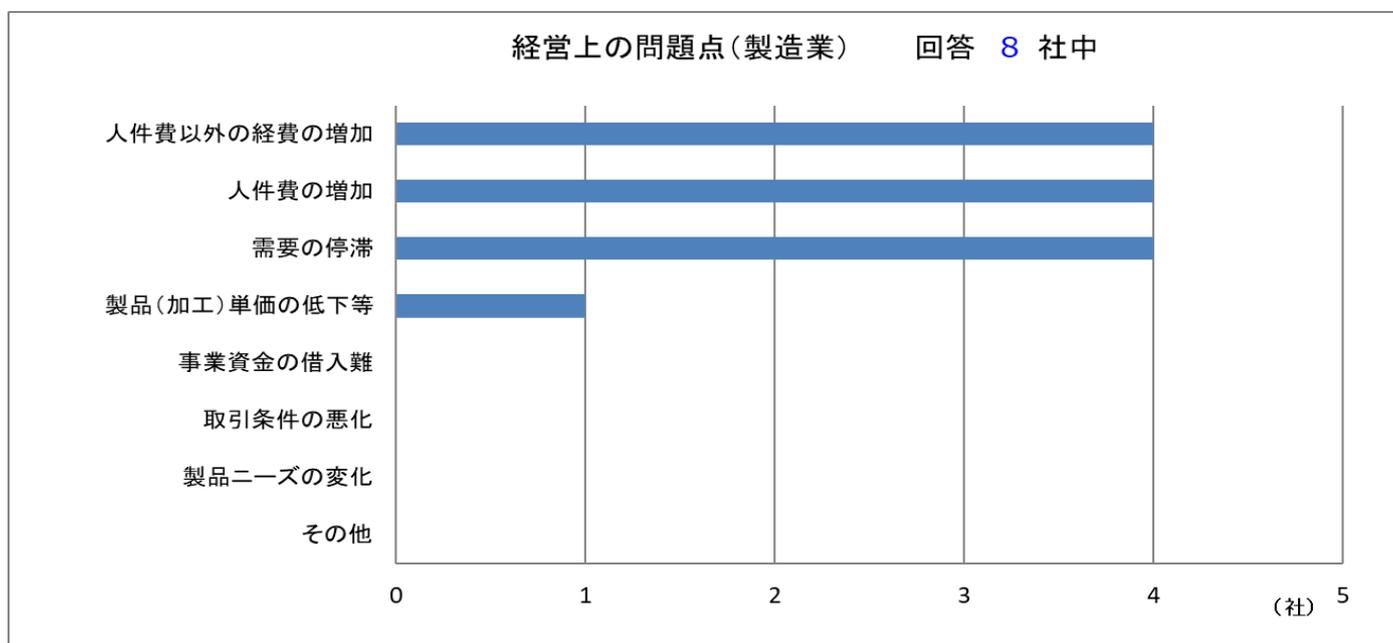
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲12.5%（前期比 23.6 ポイント減）と大幅な減少が見られるが、3ヶ月先は、+25.5%と大幅な増加の見通しである。
- ・売上D Iは、+12.5%（前期比 12.5 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+37.5%とさらに大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲25.0%（前期比 36.1 ポイント減）と大幅な減少が見られるが、3ヶ月先は、+25.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・採算D Iは、±0.0%（前期比±0.0 ポイント）と横ばいの状況であるが、3ヶ月先は、+12.5%と大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+25.0%（前期比 13.9 ポイント増）と大幅な人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+25.0%と横ばいの見通しである。



□設備投資動向 機械設備 2 件、建物等 1 件、その他 1 件 となっている。

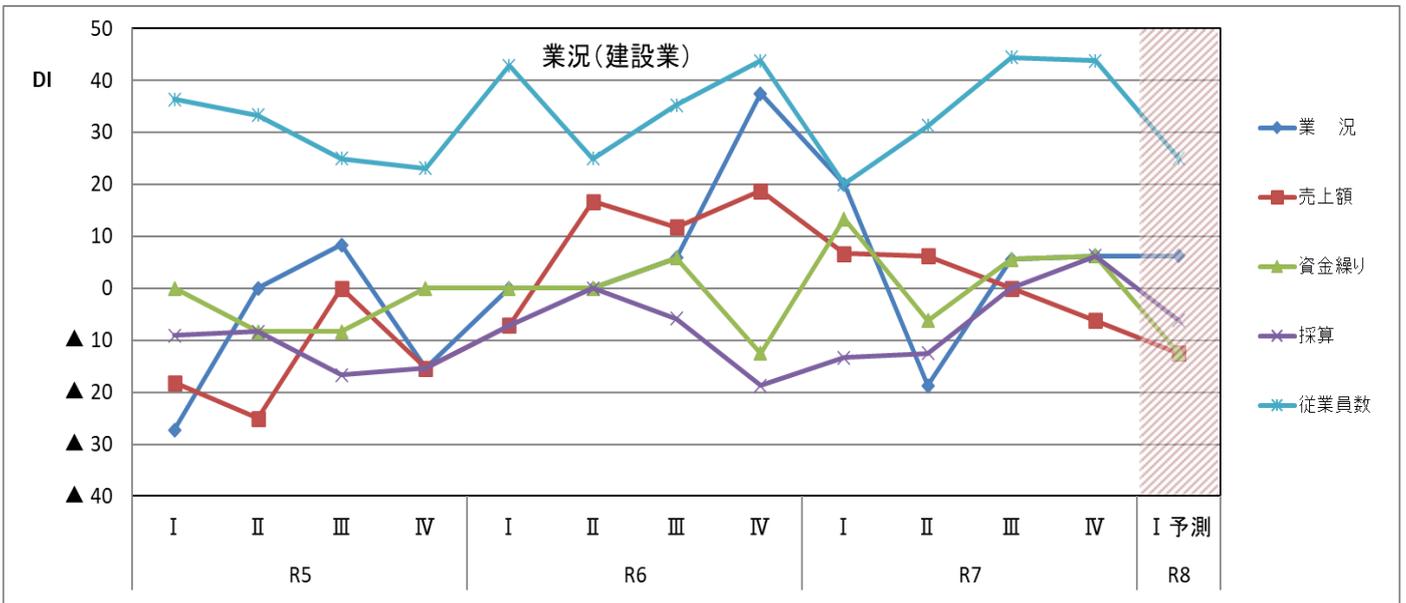
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



2、建設業

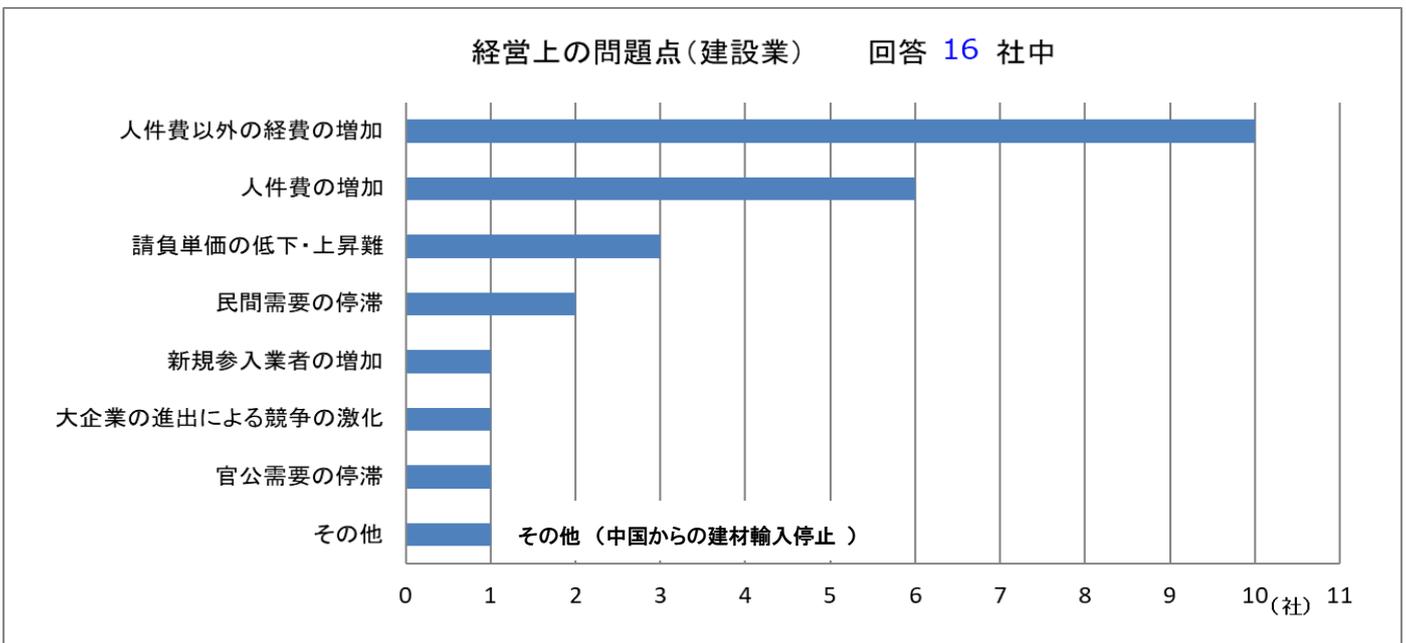
□業況D I

- ・景況判断D Iは、+6.3%（前期比 0.7 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、+6.3%と横ばいの見通しである。
- ・売上D Iは、▲6.3%（前期比 6.3 ポイント減）とやや減少が見られるが、3ヶ月先は、▲12.5%とやや減少の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+6.3%（前期比 0.7 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲12.5%と大幅な低下の見通しである。
- ・採算D Iは、+6.3%（前期比 6.3 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲6.3%と大幅な低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+43.8%（前期比 0.6 ポイント減）とやや人手不足解消が進んでいるが、3ヶ月先は、+25.0%と大幅な人手不足解消の見通しである。



□設備投資動向 OA 機器等 2 件、機械設備 2 件、車両運搬具 2 件 となっている。

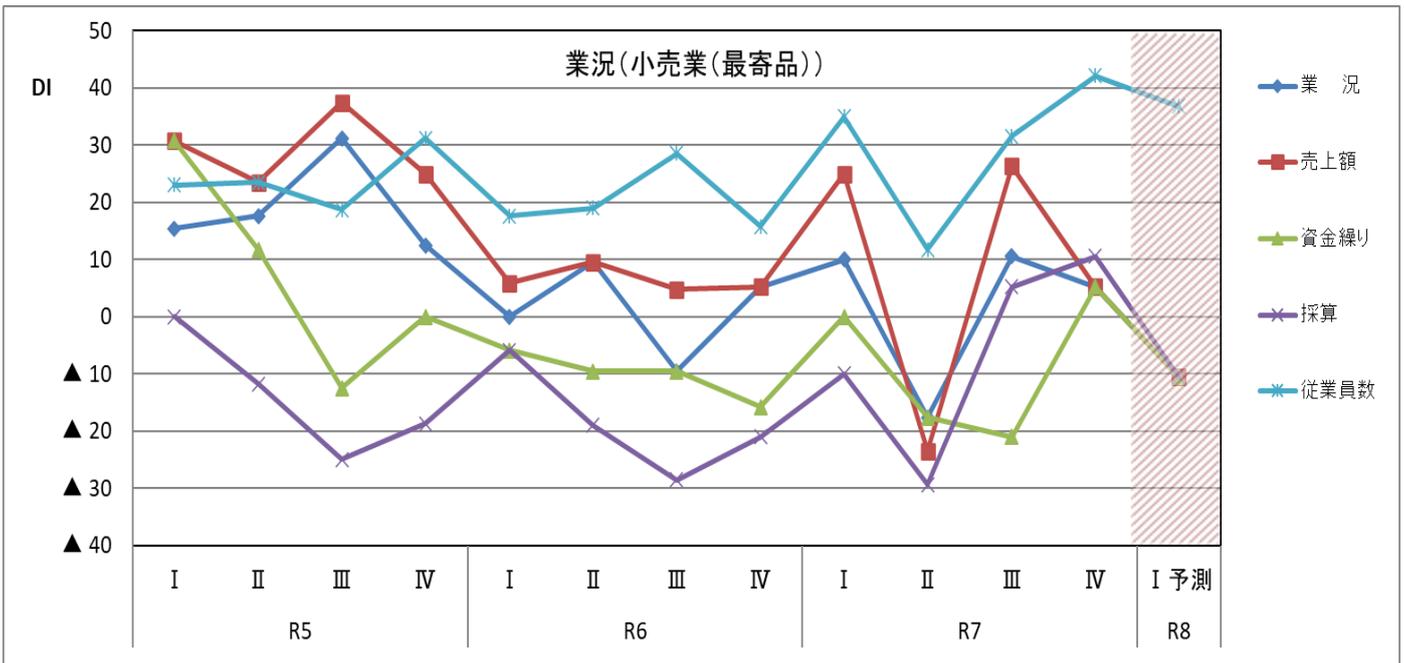
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



3. 小売業（最寄品）

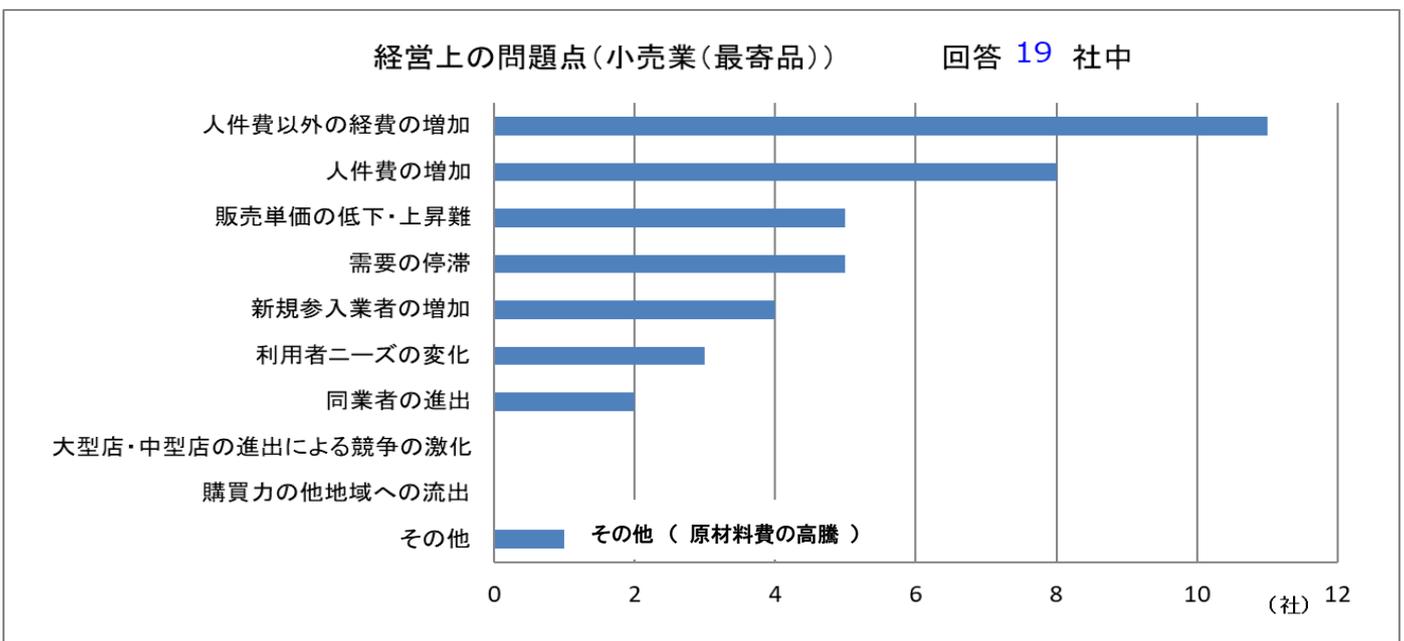
□業況D I

- ・景況判断D Iは、+5.3%（前期比 5.2 ポイント減）とやや減少が見られるが、3ヶ月先は、▲10.5%と大幅な減少の見通しである。
- ・売上D Iは、+5.3%（前期比 21.0 ポイント減）と大幅な減少が見られるが3ヶ月先は、▲10.5%とさらに大幅な減少の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+5.3%（前期比 26.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲10.5%と大幅な減少の見通しである。
- ・採算D Iは、+10.5%（前期比 5.2 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲10.5%と大幅な減少の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+42.1%（前期比 10.5 ポイント増）と大幅な人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+36.8%とやや人手不足解消の見通しである。



□設備投資動向 OA 機器等 2 件、機械設備 4 件、車両運搬具 2 件、建物等 2 件 となっている。

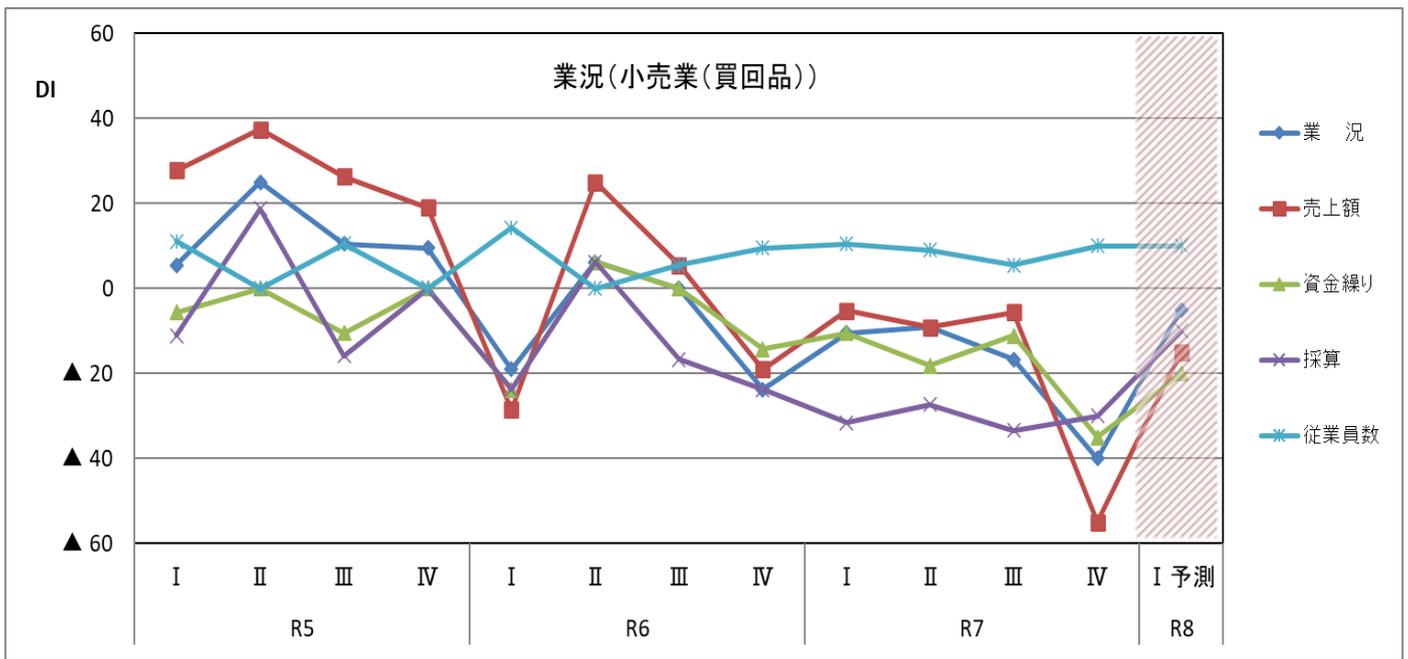
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



4、小売業（買回品）

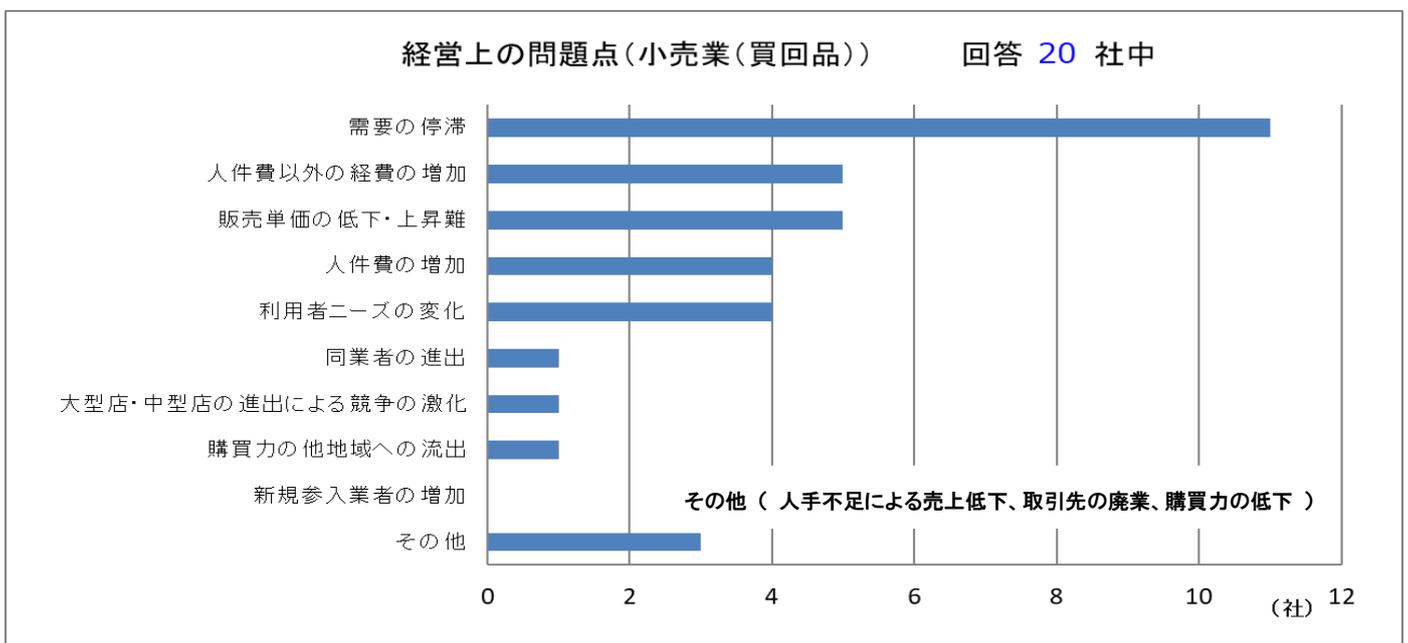
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲40.0%（前期比 23.3 ポイント減）と大幅な減少が見られるが、3ヶ月先は、▲5.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・売上D Iは、▲55.0%（前期比 49.4 ポイント減）と大幅な減少が見られるが、3ヶ月先は、▲15.0%との大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲35.0%（前期比 23.9 ポイント減）と大幅な減少が見られるが、3ヶ月先は、▲20.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・採算D Iは、▲30.0%（前期比 3.3 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲10.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+10.0%（前期比 4.4 ポイント増）とやや人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+10.0%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器等 1 件、建物等 1 件 となっている。

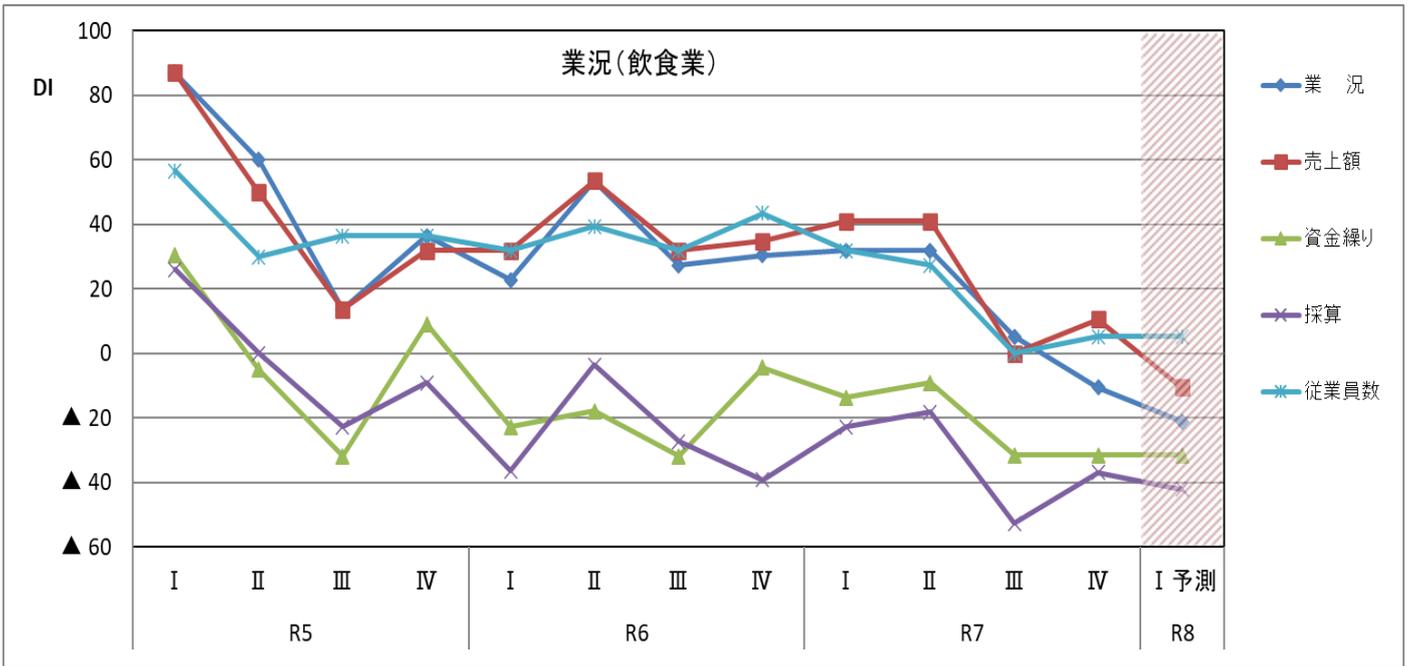
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



5、飲食業

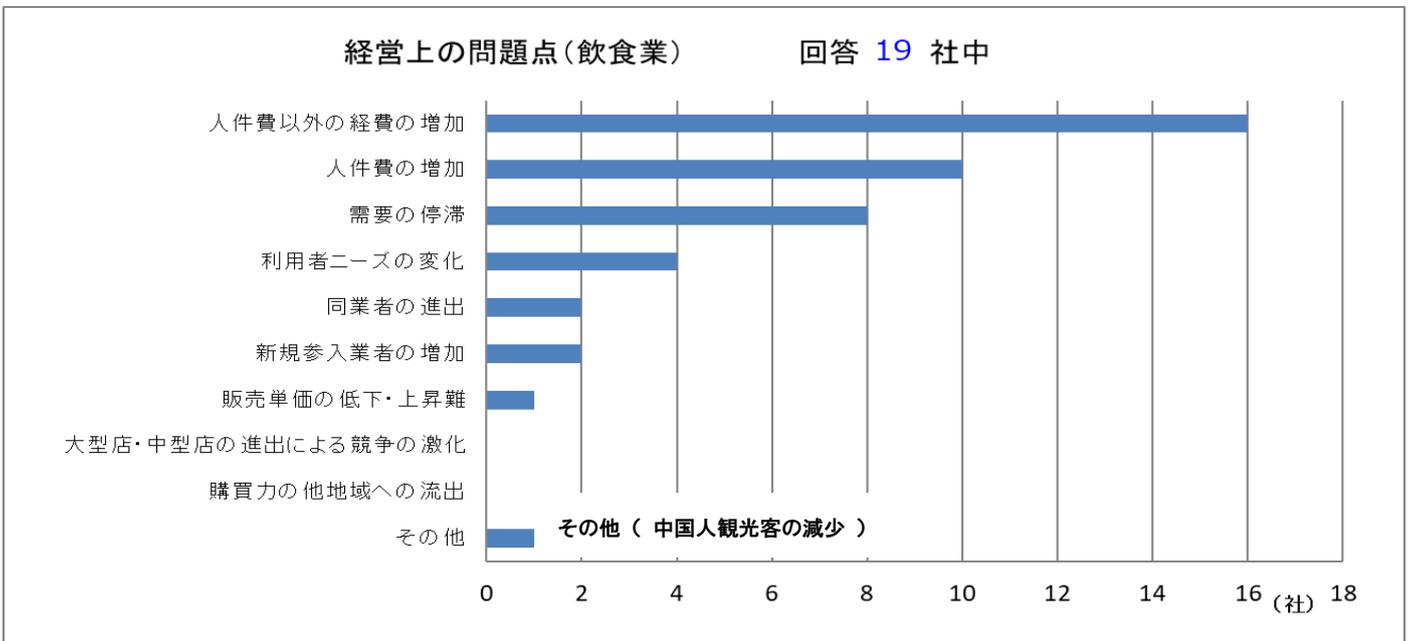
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲10.5%（前期比 15.8 ポイント減）と大幅な減少となっているが、3ヶ月先は、▲21.1%とさらに大幅な減少の見通しである。
- ・売上D Iは、+10.5%（前期比 10.5 ポイント増）と大幅な増加となっているが、3ヶ月先は、▲10.5%と大幅な減少の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲31.6%（±0.0 ポイント）と横ばいとなっているが、3ヶ月先は、▲31.6%と横ばいの見通しである。
- ・採算D Iも、▲36.8%（前期比 15.8 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲42.1%とやや低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+5.3%（前期比 5.3 ポイント増）とやや人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+5.3 と横ばいの見通しである。



□設備投資動向 OA 機器等 1 件、機械設備 1 件 となっている。

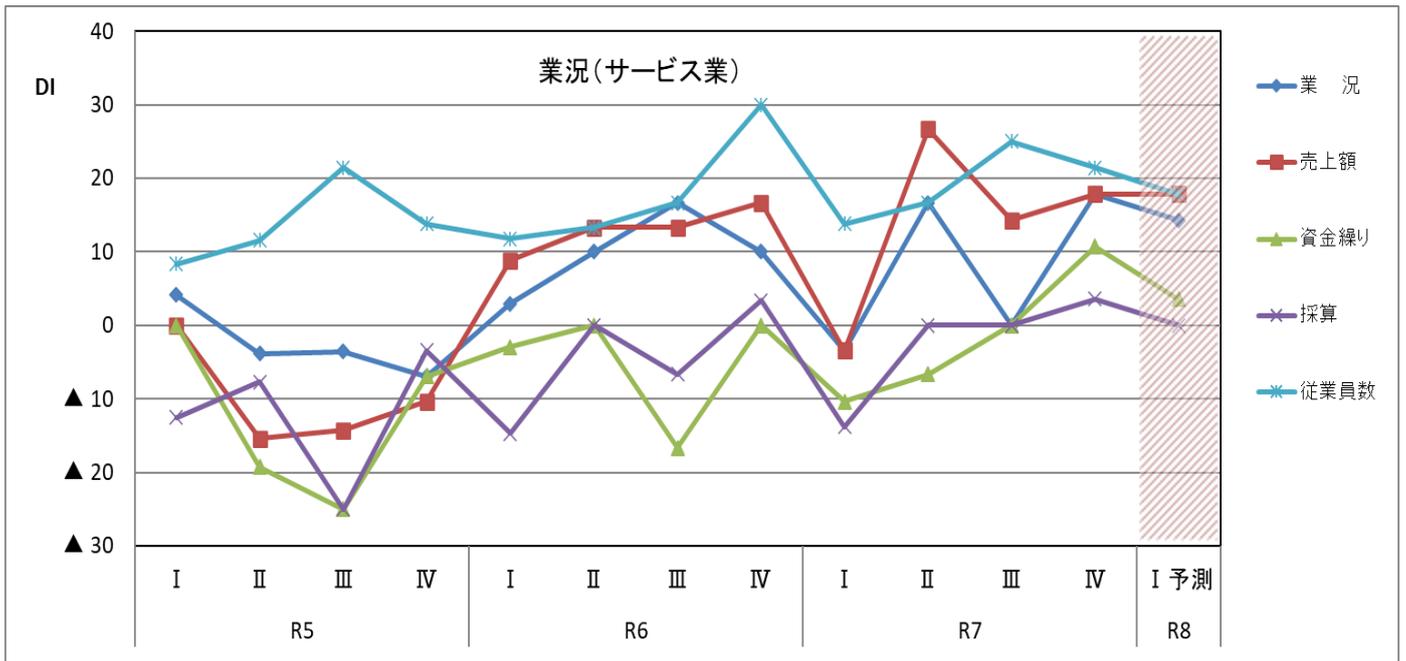
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



6、サービス業

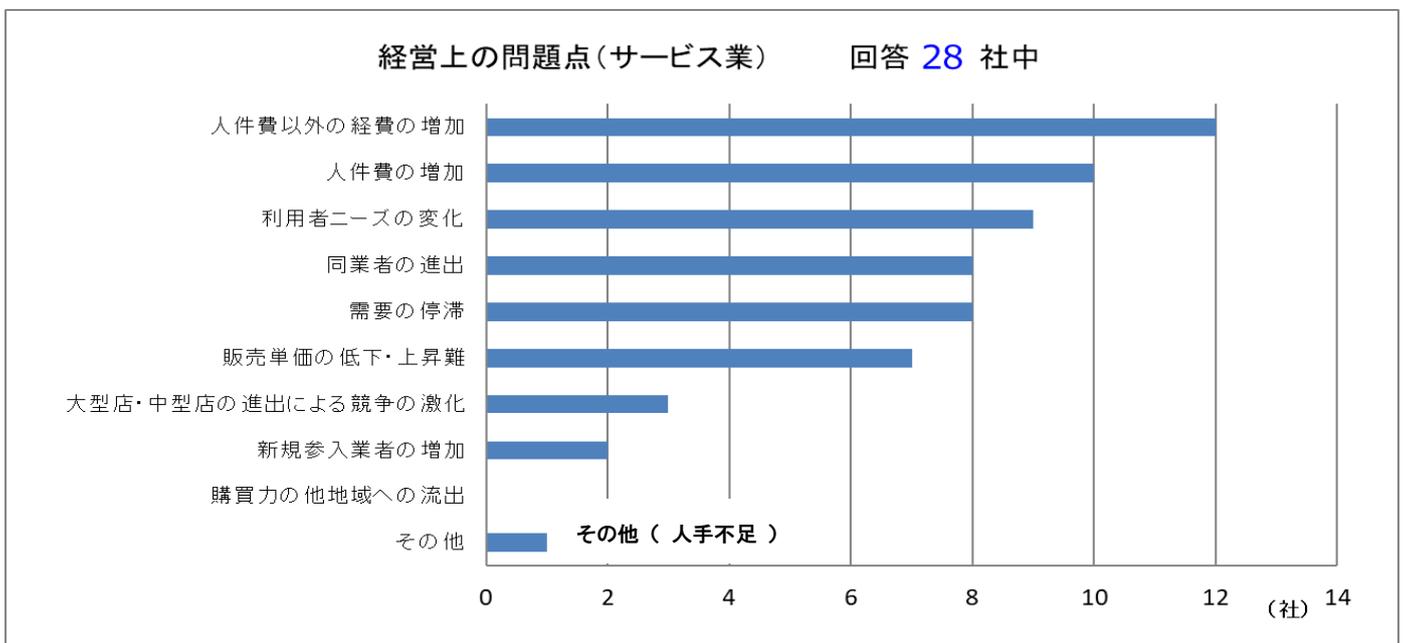
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+17.3%（前期比 17.3 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+14.3%とやや減少の見通しである。
- ・売上D Iは、+17.9%（前期比 3.6 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、+17.9%と横ばいの見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+10.7%（前期比 10.7 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+3.6%とやや減少の見通しである。
- ・採算D Iは、+3.6%（前期比 3.6 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%とやや減少の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+21.4%（前期比 3.6 ポイント減）とやや人手不足解消が進んでいるが、3ヶ月先は、+17.9%とやや人手不足解消が進む見通しである。

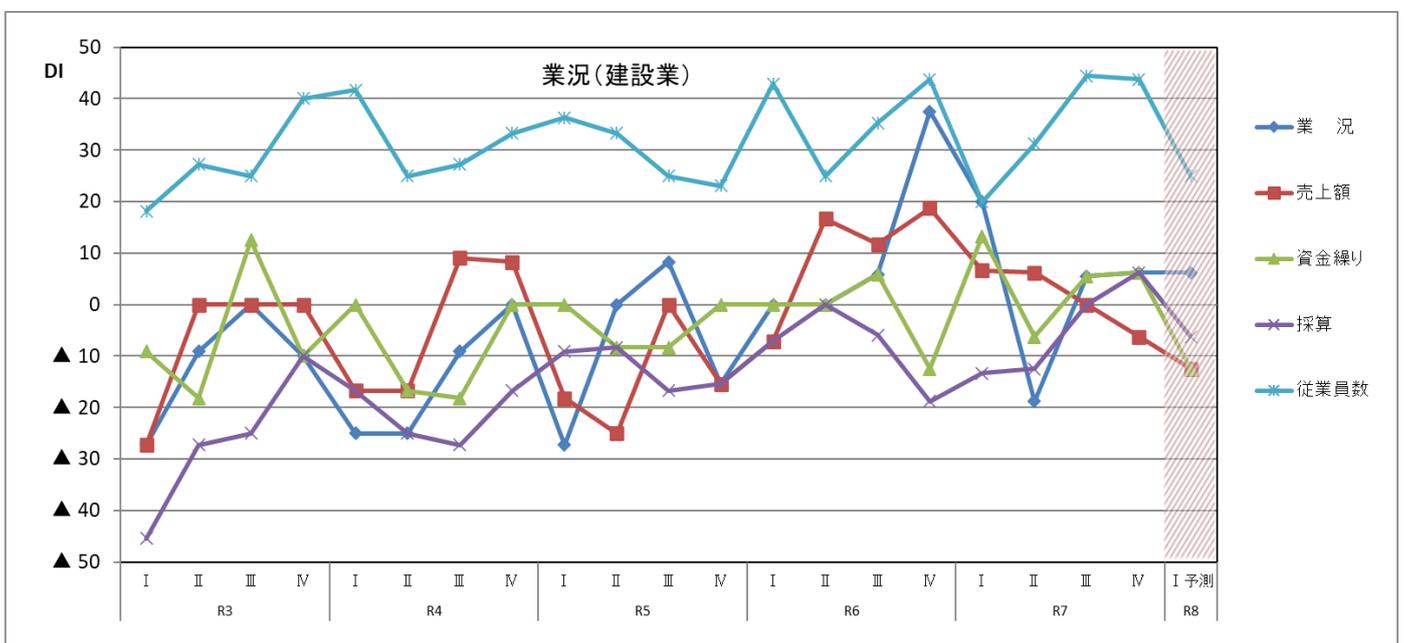
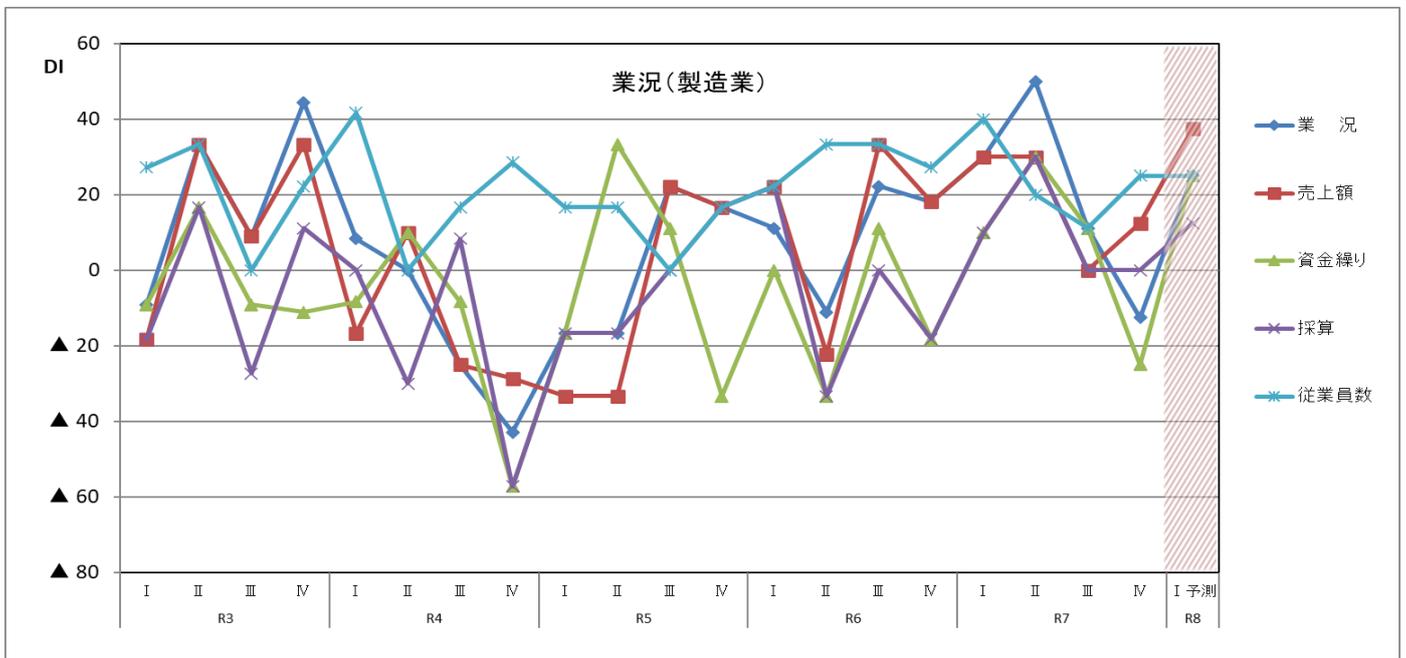
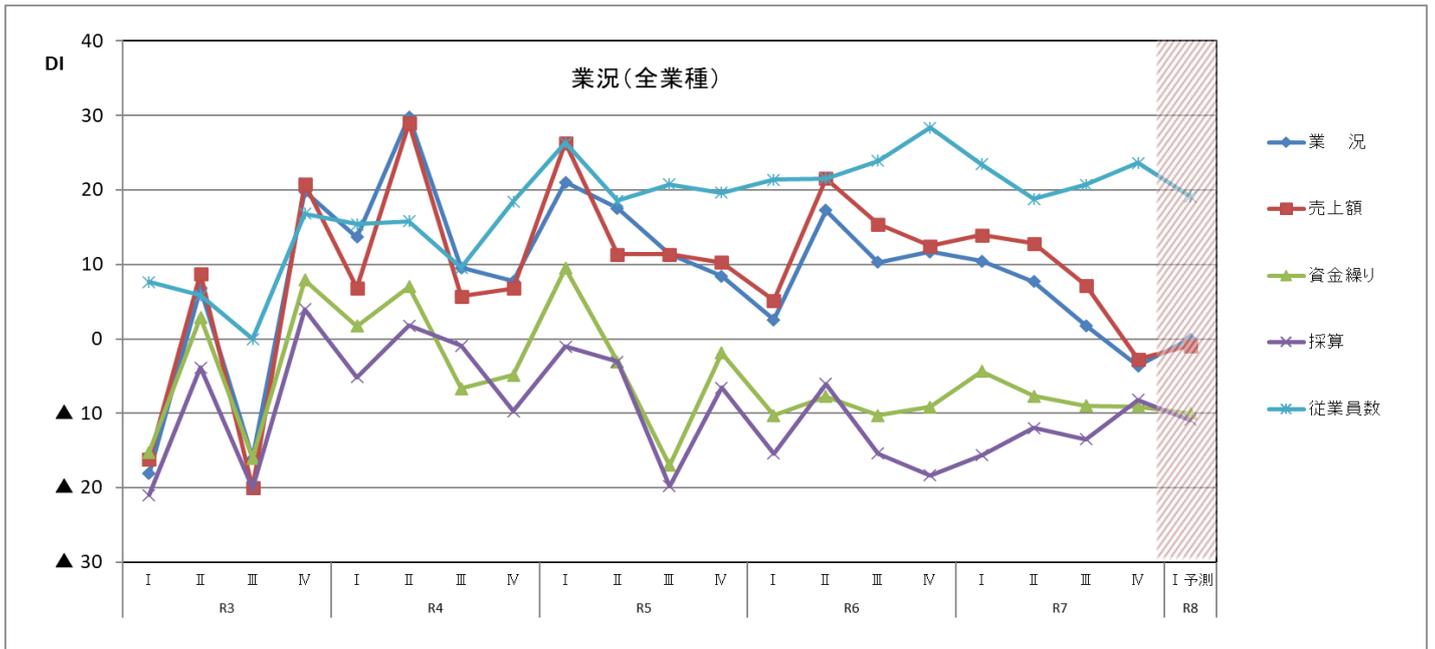


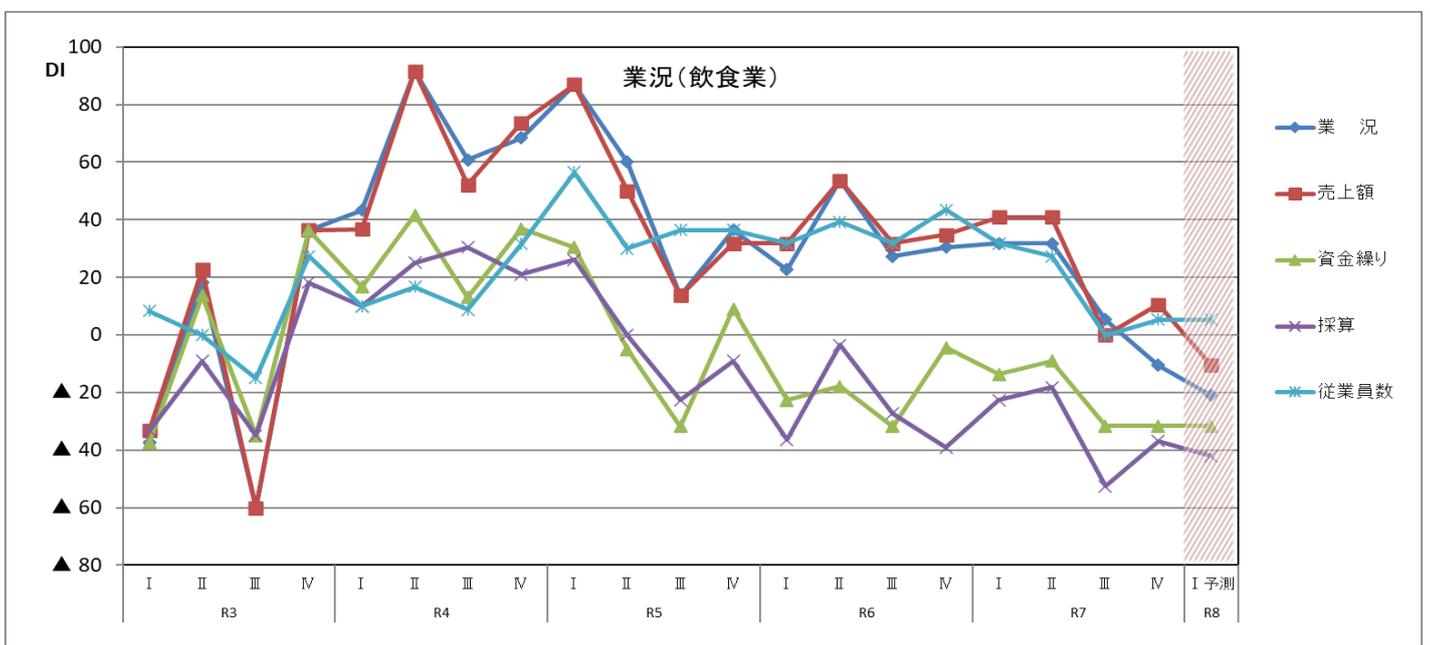
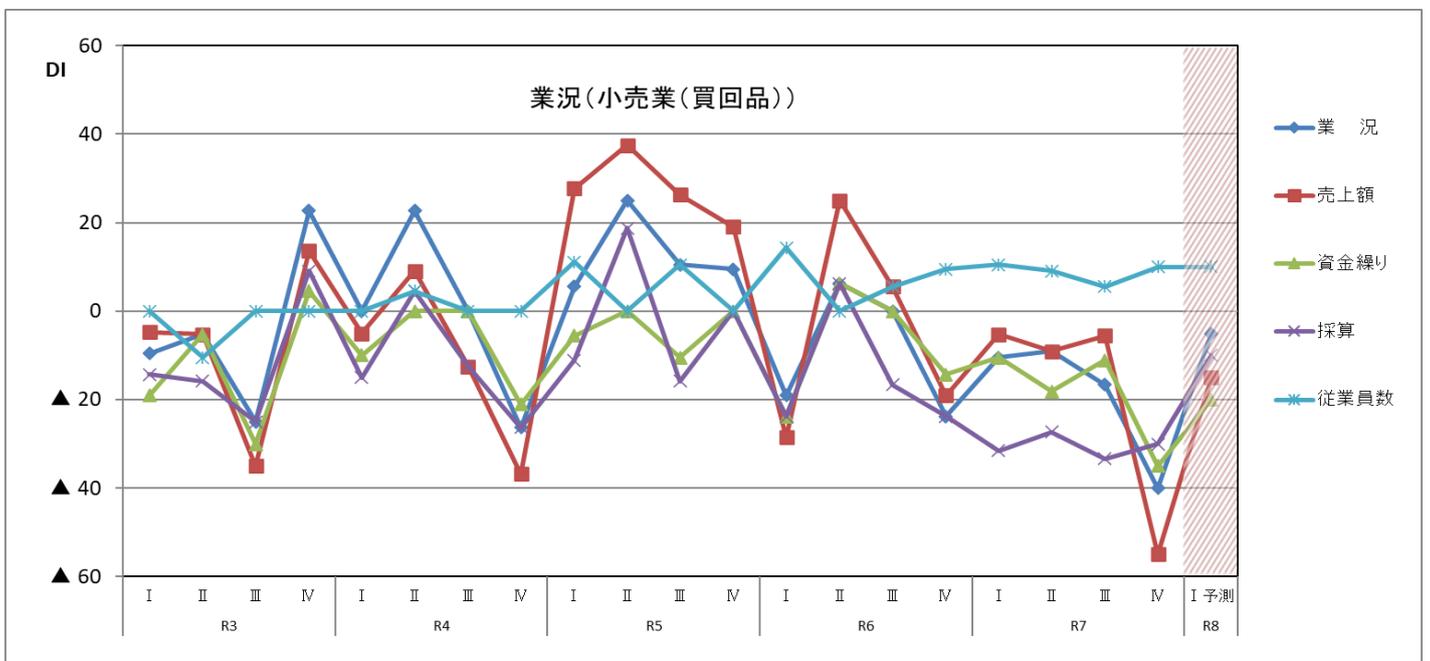
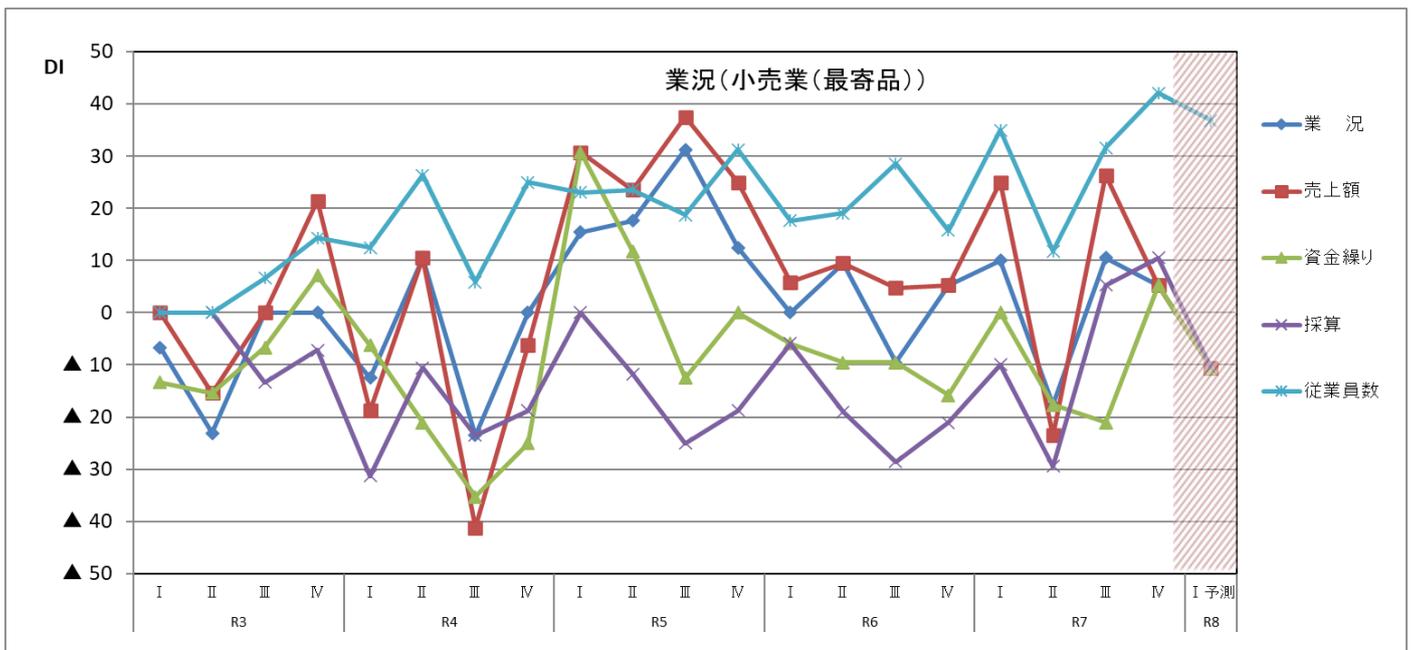
□設備投資動向 OA 機器 1 件、機械設備 2 件、車両運搬具 2 件、建物等 1 件、その他 1 件 となっている。

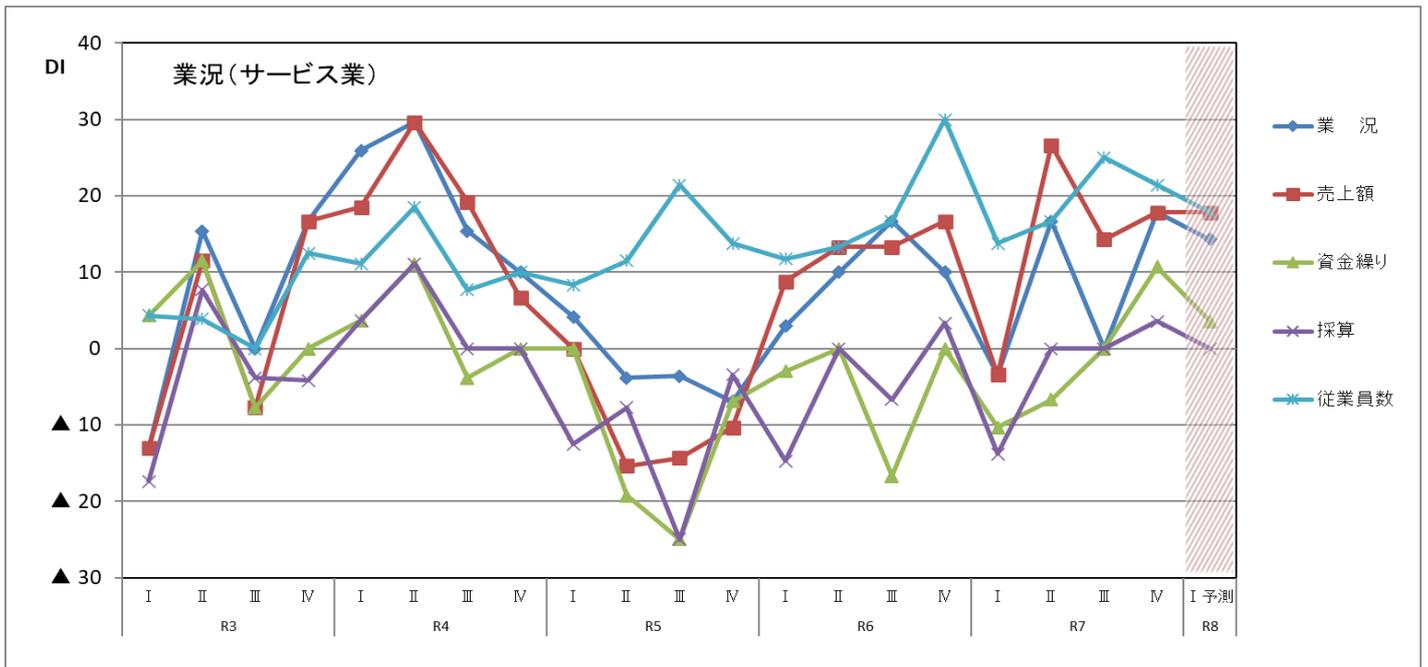
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



《資料》5年分の推移







□設備投資

全業種	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	2	6	5	7	10	4	11	5	6	6	5	5	10	5	8	7	10	4	5	7	5
機械設備	7	1	5	8	12	11	5	2	4	6	6	4	8	7	11	8	6	3	6	11	9
車輛運搬具	4	6	2	2	3	4	6	1	6	4	8	5	3	2	5	9	9	4	6	6	3
建物	3	4	8	7	5	4	4	3	2	1	4	8	4	5	6	5	5	4	7	5	5
その他	1	0	0	0	1	5	3	1	1	0	2	2	2	1	2	1	1	4	0	2	1

製造業	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	0	1	1	2	0	1	0	2	0	0	0	1	2	0	2	3	1	0	0	0
機械設備	3	1	1	3	2	1	2	0	1	1	2	1	2	2	1	2	1	0	0	2	2
車輛運搬具	1	1	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0
建物	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	1	1

建設業	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	4	0	1	3	1	1	1	2	1
機械設備	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	1	0	2	2
車輛運搬具	1	0	1	0	0	1	0	0	2	0	2	0	0	1	2	4	4	1	3	2	1
建物	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0

小売業 (最寄品)	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	1	0	0	2	3	1	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	1
機械設備	1	0	1	1	2	5	3	1	3	1	2	2	3	2	2	3	2	1	2	4	3
車輛運搬具	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	2	1
建物	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

小売業 (買回品)	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	1	1	0	1	0	3	1	1	1	1	0	0	1	2	1	1	1	1	1	1
機械設備	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	2	0	0
車輛運搬具	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0
建物	2	3	1	2	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	2	1	0
その他	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	2	2	2	2	0	2	0	1	0	0	3	0	1	0	0	1	0	0	1	0
機械設備	2	0	2	2	6	4	0	0	0	1	0	0	1	2	3	3	1	1	1	1	2
車輛運搬具	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0
建物	0	0	4	1	2	1	2	1	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0	2	0	0
その他	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

サービス業	R3				R4				R5				R6				R7				R8
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	1	2	1	4	3	1	3	2	2	2	3	1	4	0	5	1	4	1	2	1	2
機械設備	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	1	2	0
車輛運搬具	1	3	1	1	2	1	2	1	0	0	3	1	2	1	1	1	3	2	1	2	1
建物	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2	0	1	0